

項目	内容
名称	イチイ、アララギ [英]Yew [学名]Taxus brevifolia、Texus baccata、Taxus cuspidata Sieb.et Zucc.、Taxus chinensis
概要	イチイは、樹高10～20 mに生長する常緑性大木。幹は直立し、分枝には線形で先がとがった葉がぎっしりと2列に開いてならび、羽状をしている。雌雄異株で3～5月に開花する。日本では東北地方や北海道などの寒地に多く分布する。国内では、枝、心材、葉が医薬品として使用される成分本質に該当するため、枝、心材、葉を食品に使用することはできない。中国において民間薬として用いられているイチイの中の紅豆杉とよばれる種について、中国衛生部は2006年、食品中に紅豆杉を入れること及び健康食品として紅豆杉を販売することを禁止した。
法規・制度	<b>■ 食薬区分</b> ・ 枝、心材、葉：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。 ・ 果実：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ タキサン (タキシンA、タキシンB、タキソールなど)、フラボノイド (シアドピティシン、ギンゲチン、セキオイアフラボン) などを含む。
分析法	・ LC-ESI-MSにてイチイ抽出物中のタキソイドを分析した報告がある ( <a href="#">PMID:12210508</a> )。
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
評価骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS).  (101) Forensic Medicine. 1977;3:1544-5.  <a href="#">(PMID:12210508) Biomed Chromatogr. 2002 Aug;16(5):343-55.</a>  <a href="#">(PMID:1398381) Forensic Sci Int. 1992 Sep;56(1):81-7.</a>  <a href="#">(PMID:20528617) Clin Toxicol (Phila). 2010 Jun;48(5):463-5.</a>  (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳  <a href="#">(PMID:27436403) Clin Toxicol (Phila). 2016 Nov;54(9):878-880.</a></p>